

令和6年度独歩記念事業  
柳井市短詩型文学祭優秀作品集



令和6年6月21日  
柳井市中央公民館

# 令和6年度独歩記念事業柳井市短詩型文学祭結果発表資料

令和6年6月21日

柳井市中央公民館

明治の文豪・国木田独歩（1871～1908）は、37年の短い生涯の半分を山口、岩国、柳井、田布施で過ごしました。特に多感な青春時代を柳井地方で過ごした独歩は、この地方を舞台にした『置土産』『酒中日記』『富岡先生』『少年の悲哀』など柳井地方の美しい自然と人情を背景にした作品を残し、自然描写に新境地を開いた名作『武蔵野』に見られる落葉樹などへの美的視点は、県内の山々の散策で培われたものです。

独歩は明治41年6月23日神奈川県で37歳の若さで没し、柳井市ではその功績を称えるため昭和26年6月から「独歩忌」として俳句・短歌・詩の作品を募集してきましたが、平成15年度からは、これを『独歩記念事業 柳井市短詩型文学祭』として新たに取り組み、独歩に関する作品のみならず、幅広く文学的な作品を募集し、その優秀作品を称えるとともに、柳井市の短詩型文学の発展を目指しており、今回で通算72回目を迎えました。

募集については、平成28年度から独歩記念事業の基本に立ち戻り、地元の関心をより高めることを目的として、18歳以上（高校生不可）で山口県在住の方の応募といたしました。

優秀作品は下記選者の方々により別紙のとおり選考され、本日発表とともに、入賞者の方々に通知いたします。

## 【作品投稿状況】 令和6年度 122作品（61人）

※18歳以上（高校生不可）で山口県在住の方のみの募集

※令和4年度は119作品（60人）、令和5年度は102作品（51人）。

### 【短歌部門】

選者 吉崎郁子・森重笑子・村上悦子  
投稿数 62首 投稿者数 31人  
投稿者 柳井市内 10人（32%） 県内（柳井市除く） 21人（68%）

### 【俳句部門】

選者 国重勝之・浅海紀代子・河村正子  
投稿数 60句 投稿者数 30人  
投稿者 柳井市内 9人（30%） 県内（柳井市除く） 21人（70%）

☆令和5年度投稿数 102作品（51人） 【うち柳井市内：58作品（29人）】

【短歌部門】 50首 投稿者数 25人

【俳句部門】 52句 投稿者数 26人

問い合わせ先：柳井市教育委員会 生涯学習・スポーツ推進課

〒742-8714 山口県柳井市南町1-10-2 TEL 0820-22-2111 内線 332

FAX 0820-23-7371

# 令和六年度独歩記念事業柳井市短詩型文学祭優秀作品

令和六年六月二十一日  
柳井市中央公民館

## ◎短歌部門（投稿数 六十二首 投稿者数 三十一名）

- 一位 輪郭線崩し溶けゆく月のもとエンジン吹かせ朝の草刈る  
藤井 重行（宇部市）
- 二位 洗はれて畑の柵に乾きたる軍手よ友の健在嬉し  
濱田 道子（下松市）
- 三位 山路来て土笛吹けば透き通る音色に鶯コラボとなりて  
松本 由子（田布施町）

【選者】吉崎郁子・森重笑子・村上悦子

## ◎俳句部門（投稿数 六十句 投稿者数 三十名）

- 一位 ジーンズの大工見習い四月かな  
金子 恵子（柳井市）
- 二位 一丁の鋏ちゆうの重さや春のゆく  
村上 悦子（柳井市）
- 三位 語尾伸ばす能登の語りの夏芝居  
中西 智加子（柳井市）

【選者】国重勝之・浅海紀代子・河村正子